

プログラム

時間	プログラム	登壇者・概要
13:00	開会あいさつ	環境省
13:10	1. [環境技術実証事業] 自然地域 トイレし尿処理技術について	桜井敏郎（(社)神奈川県生活水保全協会理事） ①実証試験の意義と役割 ②自然地域トイレし尿処理技術の概要 など
13:40	2. 実証試験事例と技術解説 ～実証事業の意義と効果～	岡城孝雄（(財)日本環境整備教育センター 教育事業グループグループリーダー） 実証事例をもとに、技術の特徴や導入の際の留意点について解説する。 事例①水不要-生物処理-木質 試験場所：沖縄県竹富島（株ミカサ） 事例②水使用-生物処理-膜 試験場所：埼玉県宝登山（ニッコー株） 事例③水使用-生物処理-土壌 試験場所：神奈川県丹沢山（株リンフォース）
14:30	3. ポスターセッション 自然環境地域におけるトイレ 対策の取組紹介	環境省、技術メーカー、山小屋等による、技術や導入事例の紹介
15:00	4. 九州地域における 取組事例紹介	岡野隆宏（鹿児島大学 特任准教授） 事例：屋久島での山岳トイレ取組事例 池田伸二（福岡県自然環境課） 事例：福岡県の自然公園内におけるトイレ整備状況
15:40	5. 自然エネルギーの 山岳トイレへの活用	木村茂雄（神奈川工科大学 機械工学科教授） 自然エネルギーの山岳トイレへの活用
16:05	6. トイレの維持管理の重要性と 利用者のマナー・ルール	吉田直哉（神奈川県自然環境保全センター 自然公園課主査） 丹沢大山地域（神奈川県）での実践報告
16:30	7. 質疑応答（全体）	
16:50	8. 自然地域トイレし尿処理技術 分野の今後の展開	実証運営機関（NPO 法人山の ECHO） データベース、メールマガジンの紹介 環境省 新規実証技術募集
17:00	閉会あいさつ	環境省